

配信先：厚生労働記者会 厚生日比谷クラブ

## 国立健康危機管理研究機構（JIHS）と日本パスツール研究所（IPJ）が研究活動に関する包括的共同研究協定（MOU）を締結

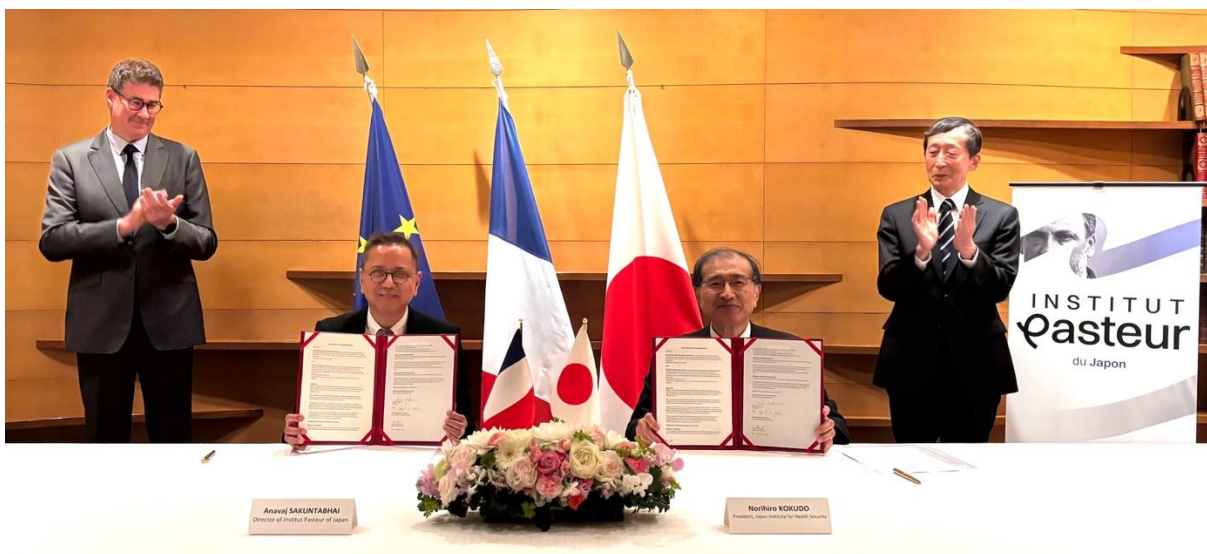
国立健康危機管理研究機構（JIHS）は、2026年4月1日、日本パスツール研究所（IPJ）と研究活動に関する包括的共同研究協定（MOU：Memorandum of Understanding）を締結しました。

署名式は在日フランス大使公邸において執り行われ、日本パスツール研究所のアナワジ・サクンタバイ代表理事およびJIHSの國土典宏理事長が協定書に署名しました。フランス側からはジャン＝リュック・ムレ氏（フランス高等教育・研究・宇宙省 研究・イノベーション担当総局長）、日本側からは川村裕閣下（科学技術協力担当大使）が証人として臨席しました。

本署名式は、エマニュエル・マクロン大統領の公式訪日にあわせて開催され、「グローバルヘルスに関する日仏共同声明」においても、「両首脳は、IPJとJIHSとの間で、ヘルス・セキュリティに関する日仏間のパートナーシップを築くために、文書が署名されたことを歓迎した」と明記されています。

日本パスツール研究所は、パリのパスツール研究所およびフランス政府の支援のもと、2024年6月に設立された研究機関です。フランスおよび国際的パートナーとの連携を通じて、学術・官民のパートナーシップを強化し、医学および公衆衛生分野における研究・教育・イノベーションの国際的拠点となることを目指しています。

本MOUの締結は、日仏が主導する新たな国際的課題、すなわち「パンデミック・セキュリティ」とも称される分野の推進に資するものです。本連携を通じて、日仏戦略的パートナーシップのさらなる深化、自由で開かれたインド太平洋（FOIP）の文脈における欧州との連携強化、さらにはグローバルな科学ネットワークにおける有意義な均衡の構築が期待されます。



写真：左からジャン＝リュック・ムレ氏、アナワジ・サクンタバイ博士、國土典宏博士、川村裕閣下

**【問い合わせ先】**

国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 広報管理部  
Tel : 03-3202-7181 E-mail : [press@jihs.go.jp](mailto:press@jihs.go.jp)